

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 5 月 14 日 (2020.5.14)

【公開番号】特開 2019-179567 (P2019-179567A)

【公開日】令和 1 年 10 月 17 日 (2019.10.17)

【年通号数】公開・登録公報 2019-042

【出願番号】特願 2019-107700 (P2019-107700)

【国際特許分類】

G 0 6 F 16/16 (2019.01)

【F I】

G 0 6 F 16/16 1 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 4 月 6 日 (2020.4.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報処理装置を、

複数のファイルについて保存場所の指定を受け付ける指定受付手段と、

前記指定受付手段により指定を受け付けた保存場所に対応する、当該保存場所へのファイルの保存にかかる条件を特定する特定手段と、

前記指定受付手段で指定を受け付けた複数のファイルのうちどのファイルが、指定された保存場所に対応する前記条件を満たしているか又は満たしていないかを識別可能に表示する表示手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 2】

前記表示手段を、前記指定受付手段により指定を受け付けたファイルが、前記指定受付手段により指定受け付けた保存場所に対応する前記条件を満たしているか、又は満たしていないかを、当該保存場所のオブジェクトと対応付けて表示する手段として機能させるための請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 3】

前記情報処理装置を、

前記複数のファイルをそれぞれの指定された保存場所にまとめて保存すべく制御する制御手段として機能させるための請求項 1 又は 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

前記ファイルおよびファイルを保存する保存場所を管理する管理アプリケーションを記憶する管理アプリケーション記憶手段と、前記制御手段を備える保存場所チェックツールとを記憶するツール記憶手段と、を備える前記情報処理装置において、

前記制御手段を、前記保存場所チェックツールから前記管理アプリケーションに対して対象となるファイルの保存を指示することで、前記複数のファイルをそれぞれの指定された保存場所に保存する手段として機能させるための請求項 3 に記載のプログラム。

【請求項 5】

前記表示手段を、前記複数のファイルのうちどのファイルが、どのような条件を満たしていないかを識別可能に表示する手段として機能させるための請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 6】

複数のファイルについて保存場所の指定を受け付ける指定受付手段と、

前記指定受付手段により指定を受け付けた保存場所に対応する、当該保存場所へのファイルの保存にかかる条件を特定する特定手段と、

前記指定受付手段で指定を受け付けた複数のファイルのうちどのファイルが、指定された保存場所に対応する前記条件を満たしているか又は満たしていないかを識別可能に表示する表示手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 7】

情報処理装置において、

指定受付手段が、複数のファイルについて保存場所の指定を受け付ける指定受付工程と

、  
特定手段が、前記指定受付工程により指定を受け付けた保存場所に対応する、当該保存場所へのファイルの保存にかかる条件を特定する特定工程と、

表示手段が、前記指定受付工程で指定を受け付けた複数のファイルのうちどのファイルが、指定された保存場所に対応する前記条件を満たしているか又は満たしていないかを識別可能に表示する表示工程と、

を含む制御方法。

【請求項 8】

ファイルを保存する保存場所を備える記憶装置と、前記保存場所に対応する規約を管理する情報処理装置とを含む情報処理システムを、

複数のファイルについて保存場所の指定を受け付ける指定受付手段と、

前記指定受付手段により指定を受け付けた保存場所に対応する、当該保存場所へのファイルの保存にかかる条件を特定する特定手段と、

前記指定受付手段で指定を受け付けた複数のファイルのうちどのファイルが、指定された保存場所に対応する前記条件を満たしているか又は満たしていないかを識別可能に表示する表示手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 9】

ファイルを保存する保存場所を備える記憶装置と、前記保存場所に対応する規約を管理する情報処理装置とを含む情報処理システムであって、

複数のファイルについて保存場所の指定を受け付ける指定受付手段と、

前記指定受付手段により指定を受け付けた保存場所に対応する、当該保存場所へのファイルの保存にかかる条件を特定する特定手段と、

前記指定受付手段で指定を受け付けた複数のファイルのうちどのファイルが、指定された保存場所に対応する前記条件を満たしているか又は満たしていないかを識別可能に表示する表示手段と、

を備えることを特徴とする情報処理システム。

【請求項 10】

ファイルを保存する保存場所を備える記憶装置と、前記保存場所に対応する規約を管理する情報処理装置とを含む情報処理システムの制御方法であって、

指定受付手段が、複数のファイルについて保存場所の指定を受け付ける指定受付工程と

、  
特定手段が、前記指定受付工程により指定を受け付けた保存場所に対応する、当該保存場所へのファイルの保存にかかる条件を特定する特定工程と、

表示手段が、前記指定受付工程で指定を受け付けた複数のファイルのうちどのファイルが、指定された保存場所に対応する前記条件を満たしているか又は満たしていないかを識別可能に表示する表示工程と、

を含む制御方法。